



子どもの職業・社会体験型テーマパークである「キッザニア」の出張版「アウト オブ キッザニア」が本市で開催されました。

県初の開催で、(株)薩摩川内市観光物産協会、KDDI(株)、市が、平成31年1月に締結した包括連携協定の具体的な取り組みの一環です。市消防局の体験プログラムもあり、子どもたちは消防士が行っている生命や財産を災害から守るための訓練を体験しました。



Topic 12

県内初開催
「アウト オブ キッザニア」を



8月26日、名誉市民称号記贈呈式が行われ、元川内商工会議所会頭の田中憲夫氏に称号記と名誉市民章が贈られました。田中氏は、川内青年会議所の初代理事長を務められた後、平成5年7月に川内商工会議所会頭に就任され、かごしま川内貿易振興協会会長および川内大綱引保存会会長など多くの要職を歴任。市勢発展に大きく貢献されました。

Topic 11

薩摩川内市名誉市民に田中憲夫氏

県の無形民俗文化財に指定されている「川内大綱引」を題材とした映画「大綱引の恋」の撮影が、9月～10月にかけて市内各地で行われました。



主演の三浦貴大さん、ヒロインの知英さんをはじめ、豪華な俳優陣が顔をそろえ、市民からもオーディションで選ばれた子役・一般出演者らが撮影に挑みました。

川内大綱引は、国から「薩摩川内の大綱引き」として、「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択され、有識者などによる調査を行っています。今後は、川内大綱引の記録を後世へ残すため調査報告書を作成し、保護を図っていきます。

Topic 14

川内大綱引が新たな国の文化財へ
映画「大綱引の恋」撮影クランクイン



10月に行われた天皇陛下の皇位継承祭祀「大嘗祭」の供え物として本市産の早掘りタケノコが選出されました。大嘗祭の供え物は「庭積机代物」と呼ばれるもので、全国の農林水産物が集まりました。

県全体では、お茶や安納芋など7品目が選定されており、地元の生産者にとって大きな励みになりました。

Topic 13

天皇陛下の皇位継承祭祀「大嘗祭」
供え物として本市産早掘りタケノコを発送



6月、川内南中学校の3年生3人が、熱中症で倒れている男性を発見し、応急手当を実施。その後、救急隊へ引き継ぎ、男性は無事回復しました。生徒らは昨年、中学生を対象とした普通救命講習を受講しており、学んだ技術を実際の現場に生かしました。また、7月には祁答院中学校の生徒が、消防局祁答院分署の放水壁に壁画を作成しました。壁画は、郷土愛にあふれたデザインとなっており、地域住民の防火意識の高揚にもつながっています。

Topic 16

川内南中3人熱中症高齢者を応急手当
祁答院中生が祁答院分署に壁画制作



市内の中学校と義務教育学校の生徒会役員で構成されている中学校生徒会連絡会が、川内青年会議所と市教育委員会の共催のもと、16年ぶりに「子ども議会」を開催。実際の議場を使って「働きたいと思える環境づくり」や「交通の便がよいまちづくり」など、6つの委員会に分かれテーマごとに提言を行いました。緊張感のある議場で生徒らは堂々と発言し、本番に至るまでの川内青年会議所や大学生ボランティアとの提言の練り上げも、大変貴重な経験となりました。

Topic 15

「子ども議会」16年ぶりに開催



来年度の完成を予定している 蘭牟田瀬戸架橋(全長1,533m)は、中甌島と下甌島を結ぶ橋で、完成すれば県内で最長となります。

本市では架橋の完成を見据え、甌島の支所・診療所・学校・消防・その他施設の在り方を最優先に、防災体制や交通体系の在り方などを含めた将来の姿を検討した「甌島地域一体化方針」を策定しました。

Topic 06

もうすぐ開通！蘭牟田瀬戸架橋
開通を見据え、甌島地域一体化方針を策定



白和町のマンション建設現場で、米国製の500kg爆弾が発見され、6月30日、現場から半径約300mを基準に警戒区域を設定し、陸上自衛隊不発弾処理隊が約1時間かけて処理を実施。発見場所付近には、一般住宅や商店、病院の他、国道や鉄道が通ることから、影響は多岐にわたりましたが、住民や関係機関の協力のもと、無事に作業を終了しました。

Topic 05

不発弾処理が無事終了



9月13日、川内市医師会、薩摩郡医師会、エーザイ株式会社、市の4者による「認知症とともに生きる地域づくり」連携協定調印式が行われました。

4者が相互に緊密な連携を図り、認知症に関する取り組みを実施することで、認知症の方などが安心して暮らせるまちづくりをさらに進めていきます。

Topic 08

認知症の方々が安心して暮らせる
まちづくり



県内に残る「麓」をテーマとする「薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～」が日本遺産に認定されました。本市からは、入来麓、里麓、手打麓の3カ所が構成文化財の対象地域となっており、今後は他の地域の「麓」との連携などにより、歴史的遺産による観光振興や地域の活性化などが期待されています。

Topic 07

「薩摩の武士が生きた町」武家屋敷群
「麓」を歩く」日本遺産認定



近年の夏期の猛暑対策として、市内全ての小・中学校の普通教室に空調設備を設置するための整備工事が5月から段階的に行われました。12月1日現在、小学校10カ所と中学校2カ所が完成しています。令和2年3月までに全ての小・中学校への設置が完了する予定です。

Topic 10

小・中学校の普通教室に空調設備
整備開始



10月19日、「川内川高潮対策事業」の着工式が行われました。この事業は、川内川河口の船間島地区と久見崎地区における高潮による浸水被害を防止するためのもので、堤防のかさ上げなどにより、台風通過時に発生する両地区への海水の越波の軽減が期待されます。

Topic 09

川内川高潮対策事業着工